

平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場会社名 株式会社ジェイホールディングス
 コード番号 2721 URL <http://www.jholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 加藤 篤彦
 (氏名) 澤畑 輝彦

TEL 03-6430-3461

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	445	△34.7	△106	—	△119	—	△137	—
23年12月期第3四半期	682	—	△7	—	△5	—	△5	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 △137百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 △5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△10,306.45	—
23年12月期第3四半期	△375.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	444	172	38.9	12,980.71
23年12月期	525	310	59.1	23,287.16

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 172百万円 23年12月期 310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	650	△33.6	△105	—	△100	—	△100	—	△7,503.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	13,327 株	23年12月期	13,327 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	— 株	23年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	13,327 株	23年12月期3Q	13,327 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、住宅の安心・安全エネルギー確保に対する関心が強まるなか、当社はゼロエネルギー住宅、低ランニングコスト住宅としてイザットハウスを提案してまいりました。また、5 月には新商品「ソラシア」を販売開始し、既存の商品と比較して、断熱性を更にアップさせることでランニングコストが低く、住宅本体価格はイニシャルコストを抑えたいいわゆる「高コストパフォーマンス住宅」となり、「高性能×低ランニングコスト×低イニシャルコスト」の新たなニーズに応じております。しかしながら「ゼロ・エネルギー化」に対する補助事業などの効果は第 4 四半期にずれ込むと予想されます。

以上の結果、当第 3 四半期連結累計期間の業績は売上高 4 億 45 百万円（前年同四半期期比 2 億 36 百万円減）、営業損失 1 億 6 百万円（前年同四半期は営業損失 7 万円）、経常損失 1 億 19 百万円（前年同四半期は経常損失 5 百万円）、四半期純損失 1 億 37 百万円（前年同四半期は四半期純損失 5 百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期連結会計期間末の総資産は 4 億 44 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 80 百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、「長期貸付金」を 93 百万円回収したことが挙げられます。

負債合計は 2 億 71 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 56 百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、「買掛金」が 25 百万円増加し「短期借入金」が 20 百万円増加したことが挙げられます。

純資産合計は 1 億 72 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1 億 37 百万円減少し、自己資本比率は 38.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 8 月 10 日付で公表した、平成 24 年 12 月期通期の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当第 3 四半期連結累計期間において、重要な営業損失 106 百万円、経常損失 119 百万円及び四半期純損失 137 百万円を計上するに至ったことから、継続企業の前提に重要な疑義が存在していると認識しております。

当社グループは、同状況を解消するため、人員削減、本社移転による家賃の削減及びその他の経費削減を実施することによるコスト削減を徹底するとともに、スポーツ事業における不採算店舗の売却検討及び新規事業の検討を進め、経営資源の選択と集中を行う所存であります。その他、財務面におきましても必要十分な現預金を有していることに鑑み、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,839	152,705
受取手形及び売掛金	109,173	38,943
商品	33,241	25,960
未成工事支出金	38	—
短期貸付金	12,030	24,699
その他	15,970	40,525
貸倒引当金	△790	△10,220
流動資産合計	244,503	272,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	93,748	69,278
機械装置及び運搬具 (純額)	4,285	683
その他 (純額)	1,333	392
有形固定資産合計	99,367	70,355
無形固定資産		
ソフトウェア	16,275	8,581
その他	293	293
無形固定資産合計	16,568	8,874
投資その他の資産		
長期貸付金	108,280	15,273
長期未収入金	—	54,079
破産更生債権等	32,077	1,088
敷金及び保証金	53,579	49,209
その他	1,122	892
貸倒引当金	△30,377	△28,128
投資その他の資産合計	164,683	92,415
固定資産合計	280,619	171,645
資産合計	525,122	444,259

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,479	76,874
短期借入金	—	20,000
1年内返済予定の長期借入金	28,176	30,524
未払法人税等	1,660	1,195
その他	31,749	65,495
流動負債合計	113,065	194,089
固定負債		
長期借入金	67,740	44,260
長期預り保証金	30,700	29,000
その他	3,269	3,915
固定負債合計	101,709	77,175
負債合計	214,774	271,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	226,589	226,589
資本剰余金	190,484	190,484
利益剰余金	△106,725	△244,079
株主資本合計	310,347	172,993
純資産合計	310,347	172,993
負債純資産合計	525,122	444,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 1 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 1 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
売上高	682,466	445,783
売上原価	482,756	342,509
売上総利益	199,710	103,274
販売費及び一般管理費	207,003	209,401
営業損失 (△)	△7,293	△106,127
営業外収益		
受取利息	1,666	1,956
受取手数料	3,315	251
償却債権取立益	—	12,747
その他	21	126
営業外収益合計	5,004	15,081
営業外費用		
支払手数料	943	402
支払利息	1,620	1,334
貸倒引当金繰入額	—	27,039
貸倒損失	762	—
その他	5	76
営業外費用合計	3,331	28,852
経常損失 (△)	△5,621	△119,897
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,556	—
特別利益合計	5,556	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2,039
減損損失	—	14,365
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,308	—
商品廃棄損	3,222	—
特別損失合計	4,530	16,405
税金等調整前四半期純損失 (△)	△4,596	△136,302
法人税、住民税及び事業税	412	1,051
法人税等合計	412	1,051
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△5,008	△137,354
四半期純損失 (△)	△5,008	△137,354

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 1 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 1 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△5, 008	△137, 354
四半期包括利益	△5, 008	△137, 354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5, 008	△137, 354
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。